くみあいNEWS

WWU WAKAYAMA WORKERS' UNION

第１５３６８号
2024年12月3日(火)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部

組合ＨＰ　組合 LINE

代表内線番号　和歌山地区(本部)（54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

執行部衛生巡視を実施

和歌山労組は、２０２４年１０月から１１月にかけて、各室・工場の構内共用施設改善に関する事項の取り組みの進捗および改善内容・効果の確認を行うべく、執行部衛生巡視を実施しました。

この巡視では、改善された箇所の確認以外にも、現場の組合員と対話し、他にも改善が必要な箇所の有無や、困っていることがないかのヒアリングを行いました。

トイレやお風呂、更衣室等、職場環境の改善は、組合員の働きやすい環境を確保し、モチベーションの維持・向上にもつながります。さらには、人材の確保や労働災害の防止にもつながることから、労使で取り組んでいく必要があります。早期改善が必要な場所がある場合は、支部にご相談いただき、状況に応じて執行部から会社に改善を要請していきます。

構内共用施設改善事例

コークス工場　脱衣所



改善前



改善後

今後改善が必要な場所（一例）



製鉄工場原料センター
エアコン



製鉄工場原料センター
天井

青年女性部「女性意見交換会」を3地区で開催

青年女性部は、女性が過ごしやすい職場環境の確立はもとより、和歌山・堺・海南地区で働く女性の横のつながりを広めることを目的に、それぞれの地区で「女性意見交換会」を開催しました。

意見交換会では、日頃、関わる機会が少ない他支部の女性組合員同士が、入社してからの悩みや、今後希望する女性イベント、職場の環境改善が必要なところなどについて、和やかに意見交換が行われました。その中で、「女性同士、横のつながりを増やすことができるイベントを計画してほしい」「産休、育休などの制度を気兼ねなく利用できる人員配置をしてほしい」等の意見や、「各地区で開催されたこともあり、参加しやすかった」という声もありました。

和歌山労組としても、引き続き青年女性部と情報共有を行い、女性組合員が働きやすい職場環境の向上につとめていきます。



海南地区


和歌山地区


堺地区

日本製鉄堺ブレイザーズのホームゲームが和歌山で行われました

去る11月23日（土）、24日（日）に和歌山県立体育館において、日本製鉄堺ブレイザーズのホームゲームが行われ、東京グレートベアーズと対戦しました。

当日は多くの観客が来場し、来場者全員に配られたハリセンと数々の演出による応援で会場は一体感に包まれました。

結果は、白熱した戦いが繰り広げられましたが善戦及ばず、1日目は1-3、2日目は0-3と惜しくも2戦とも東京グレートベアーズに敗れる結果となりました。

S.Vリーグは現在、前半戦の中盤で、半分以上試合が残っており、まだまだブレイザーズに巻き返しのチャンスがあります。堺でのホームゲームもたくさん開催されますので、皆様是非、会場に足を運んでの応援をよろしくお願いします。





「書きそんじハガキ回収活動」にご協力のお願い

和歌山労組は、「書きそんじハガキの回収活動」の取り組みを通じて、日本ユネスコ協会連盟の寺子屋運動を支援する社会貢献活動に協力しています。

◆取り組み期間
2024年12月1日（月）～2025年1月31日（金）

集められた書きそんじハガキは、募金（７２円／枚）に換えられ、教育の場を提供する“世界寺子屋運動”の支援に役立てられます。

ハガキ２枚につきネパールではペン３本、アフガニスタンでは消しゴム３個を贈ることがで、カンボジアではハガキ１２枚で１人が１ヶ月寺子屋で学ぶことができます。

詳細は、各支部へ配布しているチラシ、ポスターをご覧いただき、是非ご協力をお願いします。



タンス遺産３兄弟キャラクター
©DENTSU INC.

基幹労連のJBUパワーバンクに参加

基幹労連は、１１月２２日（金）～２３日（土）にかけて、新大阪ワシントンホテルプラザにおいて、JBUパワーバンク基礎講座を開催し、和歌山労組から執行委員が一名参加しました。



JBUパワーバンクは、基幹労連が社会的責任を果たすべく、スケールメリットや産別の特徴を生かした活動ができる独自のボランティア組織であり、２００９年に発足後、２０１１年の東日本大震災をはじめとした様々な災害にボランティア派遣をしています。また、平時の活動としてボランティアメンバーを養成する基礎講座を開催しています。



今回の講座では、ボランティア活動に参加する為の心構えや準備、縄の結び方、非常食の備え方、災害時に自分の身をどのように守るかなどの講義が行われました。

和歌山労組としては、自然災害が多い日本において、助け合いの心を大切にし、有事の際はボランティア活動へ組合役員を派遣できるよう、今後もJBUパワーバンク基礎講座へ積極的に参加していきます。



海南労福協「労働者福祉まつり」に参加

去る11月23日（土）に和歌山県勤労福祉会館（プラザホープ）において、第44回「労働者福祉まつり」が開催され、和歌山労組が加盟する海南労福協（労働者福祉協議会）もまつりを盛り上げるべく「スーパーボールすくい」を出店しました。

まつりには、お菓子すくいやバルーン・風船の配布、クリスマススワッグ作り、けん玉教室やお菓子のランドセル作りコーナー・クレヨンしんちゃんショーなどもあり、家族連れを中心に、自由に各ブースでのイベントを楽しむ等、秋の一日を満喫されていました。

また、出店で得た収益金は、主催者である和歌山県労働者福祉協議会を通じて福祉施設などに寄贈されます。

来年は皆様も参加してみてはいかがでしょうか。



和歌山労組のランナーが大活躍！「第8回わかやまリレーマラソンパンダRUN」参加

去る2024年11月24日（日）に、紀三井寺陸上競技場において、和歌山県が主催する「第8回わかやまリレーマラソンパンダRUN」が開催されました。このパンダRUNには毎年子どもから大人までの幅広い世代が気軽に参加しており、今年は約2，１００人がパンダの帽子やＴシャツを身に着けるなどの仮装をして走り、連合和歌山も去年に引き続いて出場し、和歌山労組からは５名がチームの一員として参加しました。

また、和歌山労組のメンバーは、連合公式キャラクターのユニオニオン（パンダver.）をプリントしたＴシャツとパンダの被り物と、笹をもってコスチュームコンテストにも参加しました。





参加された方からは「パンダのコスチュームを着る事で、楽しく走る事ができた」や「タスキを繋ぐことで、みんなで走り切った達成感を感じた」などの感想をいただきました。

来年は、皆さんもパンダのコスチュームで走ってみてはどうでしょうか。



清末議員相談室

清末議員の相談窓口について、12月のスケジュールが決定しました。

～ 12月のスケジュール ～

12月 4日（水） 17：00～18：00 組合会館
12月11日（水） 17：00～18：00 海南事務所
12月18日（水） 17：00～18：00 組合会館

2025年1月以降の日程につきましては、組合ニュース・LINEで改めて告知します。